

特別支援学級 作業学習指導案

学級 総合学級 3 組 (女子 1 名)
 場所 総合学級 3 組教室 (3 年棟 1 階)
 授業者 教諭 塩 満 綾 子

- 1 単元 物作り
- 2 題材 お気に入りの布でペンケースを作ろう
- 3 本時の実際 (2 / 8)

(1) 目標

- ① 作業の際に使用する道具を正しく使うことができる。
- ② 細かい作業を通して、集中して作業に取り組むことができる。

(2) 展開

過程	時	主な学習活動	留意点
導入	15	1 本時の目標と授業の流れを確認する。 ペンケースを作ろう 2 前回の学習内容を振り返る。 3 ペンケースの作り方を確認する。	○ 電子黒板を使って1時間の学習の見通しを立てることで学習意欲の向上を図る。 ○ 電子黒板を使って作り方を確認することで学習の見通しを持たせる。 ○ 使用する道具の取扱上の注意についても確認することで安全への意識を高める。
展開	30	4 必要な道具を準備する。 5 作業を始める。 ① ペンケースの表面の布2枚をひっくり返す。 ② ファスナー口とする部分に接着テープ (幅 1 cm) をのせる。 ③ アイロンを中温にし、当て布をした上から5～6秒押さえる。(熱がさめるまで待つ。) ④ 接着テープを貼った部分を1cm山折りにする。 ⑤ 山折りにした部分に当て布をして、上からアイロンで5～6秒押さえる。 6 後片付けをする。	○ 作業を手際よく進めるために、あらかじめアイロンのスイッチを入れさせておく。(中温に設定) ○ 接着を目的としたアイロンがけであるため、アイロンは、すべらせずに押さえるようにつけさせる。 ○ 後片付けまでが作業であるという意識づけを図る。
終末	5	7 本時の授業の流れを振り返る。	○ 振り返ることで、今後の作業をより確実に行えるようにする。

(3) 評価

- ① 作業の際に使用する道具を正しく使うことができたか。
- ② 細かい作業を通して、集中して作業に取り組むことができたか。